

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 4) 工事実施段階での合理化・規制改革等 建設副産物対策】

建設発生汚泥の再利用によるコスト縮減

事業名：伏木富山港(新湊地区)道路(東西線)事業

概要：橋脚基礎工から発生する建設汚泥 (従来)産業廃棄物 (新)分級による再利用

効果：

- ・ 橋脚基礎の場所打ち杭(リバー工法)施工による発生汚泥は産業廃棄物として処理とされているが、汚泥を分級することにより良質土砂を土工区間へ転用することができ、また、産業廃棄物処分費を低減することが可能となった。

(H 1 7 年度関連工事に対する縮減額 1 7 9 百万円 、 縮減率約 1 0 %)

